墨田区 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部 発行 編集

> 介護予防を目的としたス 生きがい講座や各種相談、

1

レッチ体操や筋力向

E ト

# 花ゆうゆう館のご案内

田

祉

墨田区の高齢者福祉センタ 康で明るく、 花ゆうゆう館」 条例に基づ 区 高齢者福祉 き 住みな 高 は 利を目に 件を満たせば . る 団 を借りることが 的 体

ンター

墨田

れた地域

でいきい

きと元気

出 · 来 ま

管理

運営を委託

され

が健

に暮らせるように、

趣

味

動や地質 との多世 用 細 ま た非 た、 は  $\mathcal{O}$ お問 域 申 営 支援 代交流のため 請 60 合せください 利 歳 が 、できま、 寸 以 共助 体 上 で  $\mathcal{O}$ を目 あ 高 0 齢 れ ば

どなたでも無償で施設 とせ サー ず、 (登録は ク Helcome ル 定 で、 0

的 活

どを退

職

した方や子

どすこい倶楽

部

は、

を 参 لح

イ

る N P O

法

人て

ね

 $\lambda$ 7

終えた方々で構成されて

開

(部 要 営 花 者として区の選定を受け 区高齢 亚 ゆう

成

21

4 祉

月

つゆう館

 $\mathcal{O}$ 

定管

者福

セ

ン カン

タ 指



もちろん、

健

康体操

(や太)

画

など

 $\mathcal{O}$ 

趣

味

 $\mathcal{O}$ 

活

動 俳

立花ゆうゆう館

11

・ます。

書道

や写真

句 7 は

高

齢者の自主的なサ

ĺ

また、

立花ゆうゆう館

ル

活動を積極的に支援し

な事業をおこなっています。

の健康増進を目的とした様

ウオーキングなど

設備

出

て

ま

区

内

在

住

在勤

で

60

方が5名以上で構成さ

基本的に無 な自主サ

償で施設

É

ク

ル

に対して、

将棋·

カラオケなど

ヨガやフラダンスに

用 極

○ 東吾蛸 小学校 束あずま 立花大正民家園 旧小山家住宅 立花商店街 福寿公園

中学校

〒131-0043

墨田区立花6丁目8番1号(都営立花6丁目アパート1号棟) 203-3613-3911

メール: tachibana-yuyukan@jcom.home.ne.jp ホームページ:tachi-yuyukan.sakura.ne.jp

会社な 育てを 77. 11 理 田 たち 目指 画 な 能、 ことができるように、 って 0 て地域は す 高 趣  $\mathcal{O}$ 住み良 味、 非 |齢者自身が主体 培ってきた経 第二の人生を過ご 高齢 営 社会に貢献 利 特技などを 者 が生きが  $\mathcal{O}$ ボ 地 ラン 域 験、 作 活 者 テ り 自

カン 技

# ゆうゆう館 定管理者 に に選定



### 元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!!

えるらしく、夏のかながらそのような気保育園に通う娘\*

お気

出持

いかち漠

けが

生えるられ

つもとは

た明

る

表

「さて

を見せ

こう

私の?ま違っ 計

して気持ちが道雲」「広な

を連

す。して

ところが

私

その

39

眀

で

せん。 言葉を聞く しん。それにのように1 今回は保育 「夏休み」と 「夏休み」と 「夏休み」と 」に長い夏休っ れでも、『夏休っ 「緑萌える山々」「緑萌える山々」 休みは、 念ながら っ青な空に . う 5 といり できまれてきまれてきまれてきまれてきまれてきまれている。 あ L う 学 ま で れ

く 私に 金を < は い 新 ろ 鮮 たち 近 か **かいろなところに味いなんです。そう、** けて え 所 て供 いの連 す。そう、 はな私れ かは 7 つ小行 た さすぎてろ 地 が 9 時間  $\lambda$ てもらっ 3 域 歳 で  $\bigcirc$ せ す。 とおか ま

侍暗 で画 楽 ボ し 児童 きま 鑑  $\Diamond$ OV. いるゲー 賞 玉 照 11 会など す。 物  $\mathsf{L}^{\circ}$ 明 館 セ 大の や図 クニ ット 中  $\Delta$  $\mathcal{O}$ B ックにな マネキンに近 書 Ź / クになりなりなりに持参して気 館 甲物 読 F冑をまとった 物館」では、H が館」では、 4 近 聞 ŧ 所 カュ  $\mathcal{O}$ せ、 ŧ 行 子 公 け

す。

つ、参いで楽 こしんか り大 で

取り早くず た。「b た。「b た。「b 本望です。 早くか いもしれまれたることがなった。 た る も し れ い 済 ま せ し れ な 緒 てし 7 あやせ で 近場で はりまん 弾ん

なせん だ 笑 かなせ

でいの

楽け

娘抜

き

### <8月のご飯>

### 「とうもろこしご飯」

<材料>4人分 (1人分287kcal)

私の父親はかあります。

好

まっ 旅 て行かれ

思

出

すこと

画

画を立てると 及休みに限ら

イの

ここにも行の父親は旅行がら、今でも父はながら、あそころへ連れている。

なお行っては、

て

ろ

しそうに話してくれます。

ったこれ

も時

っ写

あ行の

2合 1/2本 小さじ1/3



<作り方>

- 1. 米を洗い、30分浸水させる
- とうもろこしの実を包丁で1列ずつとる
- 3. 1の米に塩を加える
- 3の米の上に2のとうもろこしを入れる 実をとった芯も米の上に置く (注. かきまわさない!)
- 5. ご飯を炊く
- 6. 炊き上がったら芯を取り除き、かきまぜる
- 7. 器に盛る

\*ゆでた枝豆をちらしてもきれいです。



(協力:食育支援部)

### 元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!! (3)

# ツ セイ

# でお会い ま よう 泂

という「沼」にはまっている。 る言葉だが、今まさに私は 底 まった趣 なし沼」から転じたと言われ ネット が出 という表現がある。 I せない 上で主に使われる俗語 味ジャンル ほどに を指 はまって 「演 す。 イン |劇

人に勧 かり 舞台 まった。 ど舞台に足を運ぶようになって ず めて知った演劇用語も、 「ソワレ まん でかえって友人の <sup>、</sup>頭に馴染んでいる。 の発端 0 ルまとは めることが上手い友人の手 D (夜公演)」という今年初 「マチネ(昼公演)」と V は友 Dを借りたことである。 はまり、 人からオスス この半年足ら ほうが驚くほ 今ではすっ メ 0

劇場 かの な るようになった。 通 演劇に付随する文化も初めて 写真くじ」とは、「くじ」 と「チェ %ならで 購入して中を見るまでど 私が驚い ブロマ 真が入ってい は キ」である。 0 イド 文化なの もしかすると小 たの 販 は るの かも 写 か分 لح 真く しれ 知

デ

イングカー

-ドに近

ド 写 う。 購入してスタッフに撮影してもら な \ \ \ は役者との記念写真である。 11 ものがあり、これも言わば 「沼」である。 真を想像して頂くと分かり サ イズが少し小さなポラロ また「チェキ」 券を 小さ す



ょ が当 る。 ピ 直接伝えられる機会でもあるんだ劇した感想を伝えたい役者さんに 場の受付で「チェキ券」という する写真というイメージし同様の小さな会場でファン 語を見た時  $\mathcal{T}$ ヨ初は敬遠 いなかっ ユ チ 別の 役者との近 ] 言 エ 聞 小さな会場でファンと撮 前の女性アイドルが カン からため キ」につい 友人から かさ た。 は面食らったも していた そのため最 5 すぎる距離 膝を叩 11 「ついさっき て、 に「チェ が 取 ŋ 1 私 キ」だ 払 感  $\mathcal{O}$ 初 カュ 小 は、 から わ で E 劇 あ

メルマガ希望者募集

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等を

パソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の

方は、住所・氏名・年齢をメールでお知らせください。

伝えるように 口 には 券を購入

はり生 化され その を作って観に行くことが出来 台によっては んどん流 ハーには 今年 、据えると気が遠くなる思 今は 中に行けなかっ 間 一の感動 るもの も下半期に突入し、 に 知 ŧ れてくる。 L たばか それでもなるたけ機 Þ には敵わない もある。 運が良け でいる状 かの たとしても、 舞台の情報 たとえ上演期 しか 文化に れば 態 年 Ļ D 1 だだが はど V れ や D 舞

と考えている。 · ボオを ば

連

絡下さい。

# 人 材 者募

登 ボ ま 録 す。 ラン と依 テ 頼 1 に ア 応 活登動録 じ た 動をした 派 遣 を行 集中」 ν,  $\mathcal{O}$ 

準 種 活 支 支 援 加 備 講 ます。 ソコ 援、 作 できる 座 業 日 な 本 ン、 講 健 演 康 語 さ 会 教 支 麻 まざ どな  $\mathcal{O}$ 室 援 企  $\mathcal{O}$ ま た お家 画 将 事 な で カコ 手 活 ŧ 5 伝 援 会場 動 気 11 子 軽 育 を にの各生 7

### を 様 域 $\mathcal{O}$ で 知 活 識 か し 経 て 験 み ま 特 せ 技 W か 味

## 原 稿を募集し 7 71 ま す。

しています。 ツ ヤイに ご投稿く か あ わら な た 版 0 原 稿 を募 3 お 面 集

工

ちしています。 緒 ぜひ、 に作る方も募集し また、どすこい ださ か ています。 わ 5 版

てー 編集作業に興 ねん・どすこ (味がある方は い倶楽部 ま

### 件名にメルマガ希望と記入してください。 tehnendosukoiclub@icom. home. ne. ip



# 平成30年度 第2回 セカンドステージセミナー

~元気で 100 歳 今年も墨田で粋に暮らそう~

能楽師狂言方 吉田信海氏×田熊力也氏 日本のお笑いの原点と伝承される 『能楽』をお楽しみに



日 時:平成30年 9月 12日(水) 午後2時から4時まで

内容:第1部 \*能楽師狂言方 吉田信海氏、田熊力也氏

第2部 \*簡単なストレッチ体操 佐藤知代 氏(作業療法士)

\*みんなで一緒に歌いましょう 吉岡リサ 氏 (歌手)

会場: すみだリバーサイドホール2階イベントホール(墨田区役所併設)

参加費:無料

定 員:200名

☆どなたでも、お気軽にお越しください☆ お電話にて、以下へお申し込みください。 (平日 午前10 時 ~ 午後 4 時) NPO法人 てーねん・どすこい倶楽部 事務局 ☎ 5631-2577

■主催:墨田区

■企画・運営:NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部(墨田区東向島1-17-8)



発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課 〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20 電話 03-5608-6168

編集 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部 〒131-0032 東京都墨田区東向島1-17-8 電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578 (受付時間:平日午前10時~午後4時) メール tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp ホームページhttp://tehnendosukoiclub.jpn.org/

大切です。
お別です。
お別です。

と日本列

